

# 御講で拝読される御消息を考える

「御消息 差別記載・塗布問題」に対する旧高岡教区の取り組みに学ぶ

## 4 月 19 日(金) 13 時～17 時

会 場 小松大聖寺教務所

参加費 無料

講 師 菊池正人さん

富山県射水市 誓光寺住職

真宗大谷派高岡教区御消息調査委員会 幹事

13 時 開会  
趣旨説明  
講義  
質疑応答  
全体座談  
17 時 閉会

御講で御消息を拝読、拝聴する中で、今の時代にそぐわない言葉や表現があると思ったことはありませんか？

今回の学習会では、「御消息 差別記載・塗布問題」に対する旧高岡教区の取り組みについて、高岡教区ではどのように問題に向き合ったのか、現在はどのようになっているのか等、当時高岡教区御消息調査委員会の幹事であった菊池正人さんからお話しいただきます。

そして、小松大聖寺教区における御消息と御講について改めて考えていく時間としていきたいと思います。

「御消息 差別記載・  
塗布問題」

1992 年、富山県解放同盟連合会(準備会)から大谷派教団に対して、富山県内の御講で用いられる「御消息」に差別記載があり、その差別記載部分が墨で塗りつぶされたものが存在することについての見解を求める要請書が届いたことに端を発する問題。

どなたでもご参加いただけます！  
一緒に考えてみませんか？



【お問い合わせ】 真宗大谷派 小松大聖寺教務所(担当 寺本)  
石川県小松市小馬出町 26 TEL:0761-22-0555

主催 真宗大谷派小松大聖寺教区 解放運動推進部門